

## 「あなたの兄弟は生き返ります」

「イエスは[マルタに]言った。『あなたの兄弟は生き返ります』」。ヨハネ 11:23

### 151 番の歌 神は呼んでくださる

何を学ぶか\*愛する人を亡くすという経験をしたことがありますか。もしあるなら、復活の約束はあなたにとって大きな慰めとなっていることでしょうか。では、この約束を信じている理由をどのように説明できるでしょうか。復活の希望をもっと現実的なものとするために、どんなことができるでしょうか。この記事を読むと、復活の希望が必ず実現するという信仰が強まるでしょう。

#### 1. マシューの言葉には復活の希望への確信がどのように表れていますか。

マシューという 7 歳の男の子は重い病気を抱えていて、手術が何度も必要な状況でした。ある日、家族で JW Broadcasting®のマンスリープログラムを見ていました。その最後の方で流れたミュージックビデオでは、復活してきた愛する家族を出迎えるシーンが描かれていました。\*これは、2016 年 11 月のマンスリープログラムで紹介された「[Just Around the Corner — もうすぐそこに —](#)」のミュージックビデオです。マンスリープログラムを見終わった後、マシューは両親の手を握ってこう言いました。「パパ、ママ、もしぼくが死んでも必ず復活してくるからね。心配しないで待っててね」。この両親は、息子にとって復活の約束が現実のものになっていることを知って、どれほどうれしかったことでしょう。

#### 2-3. 復活の約束について考えるとよいのはどうしてですか。

2 聖書に書かれている復活の約束について時々考えるのは大切なことです。（ヨハ 5:28, 29 このことに驚いてはなりません。記念の墓の中にいる人が皆、彼の声を聞いて出てくる時が来るのです。29 良いことをした人は命の復活へ、悪いことを行った人は裁きの復活へと出てきます。） どうしてでしょうか。私たちは突然、命に関わる病気になったり、大切な人を亡くしたりするかもしれないからです。（伝 9:11 私はこの地上で次のことも知るようになった。足の速い人がいつも競走に勝つわけでも、強い人が戦いに勝つわけでもない。また、賢い人がいつも食事にありつけるとは限らない。知的な人が裕福になるとも、知識がある人が成功するとも限らない。なぜなら、思いも寄らないことがいつ誰にでも起きるからだ。ヤコ 4:13, 14 「今日か明日、あの都市に行ってそこで 1 年過ごし、商売をしてもうけよう」と言う人たち、14 皆さんは自分の命が明日どうなるかも知りません。皆さんは少しの間だけ現れて消える霧だからです）でも復活の希望があるなら、こうした大変な経験をしてでも耐えることができます。（テサ 4:13 兄弟たち、死んで眠っている人たちについて知らないでいてほしくありません。希望を持っていない人のように悲しんだりしないためです）聖書を調べると、エホバが私たちのことをよく知っていて、深く愛してくださっていることが分かります。（ルカ 12:7 ところが、あなたたちは髪の毛まで全て数えられています。恐れることはありません。あなたたちはたくさんのスズメより価値があるのです）エホバは私たちの性格や記憶といった細かいところまでよく知っているか

からこそ、私たちが復活させることができます。そして私たちに永遠の命を与えたいと思っています。本当に愛情深い神ではないでしょうか。

3 この記事ではまず、復活の約束を信じられる理由について考えます。そして、この記事の主題である、「あなたの兄弟は生き返ります」という言葉が語られた感動的な記述について調べます。（←ヨハ 11:23）復活の希望を自分にとってもっと現実のものとするためにどんなことができるかも考えます。

## 復活の約束を信じられるのはどうしてか

4. 約束を信じるためには、どんなことを確信している必要がありますか。

4 誰かの約束を信じるためには、その人が約束を果たしたいという願いと、そうするための力や能力を持っていることを確信している必要があります。例えば考えてみましょう。あなたの家が嵐で壊れてしまったとします。そこに友達がやって来て、「家の修理を手伝ってあげるよ」と約束してくれます。あなたは、その友達が誠実な人で、助けてあげたいという願いを持っていることを知っています。しかも、腕のいい大工で必要な道具も持っているので、家を修理する能力もあります。そうであれば、その友達の約束を信じられるでしょう。では、亡くなった人を復活させるというエホバの約束についてはどうでしょうか。エホバは、約束を果たしたいという願いと、そうするための力を持っているのでしょうか。

5-6. エホバが亡くなった人を復活させたいと心から願っていることは、どんなことから分かりますか。

5 まずはエホバの願いについて考えてみましょう。エホバは何人もの聖書筆者を聖なる力によって導き、将来起きる復活について書かせました。（イザ 26:19 あなたの死者は生きる。私の民の死体(d\*私の死体)起き上がる。土の中に住む者たち、目を覚まし、歓声を上げなさい！あなたの露は朝露(\*草(アオイ)の露)のようであり、大地は無力な死者を生き返らせる(\*産む)。ホセ 13:14 私は墓(\*墓の力)から彼らを救い出す(d\*買い戻す)。死から彼らを取り戻す。死よ、さあ、とげで刺してみよ。墓よ、さあ、破滅させてみよ。私は同情を示さない。啓 20:11-13 また私は、大きな白い王座とそれに座っている方を見た。その方の前から地と天が逃げ去り、もはや見られなくなった。12 さらに見ると、死んだ人々が、大きな者も小さな者も、王座の前に立っており、数々の巻物が開かれた。別の巻物、すなわち命の巻物も開かれた。死んだ人々は、数々の巻物に書かれている事柄に基づき、各自の行いに応じて裁かれた。13 海はその中の死者を出し、死と墓(ギリ語ハデス)もその中の死者を出し、その人々は各自の行いに応じて裁かれた) エホバが約束を果たさなかったことは一度もありません。（ヨシュ 23:14 皆さん、私はもう長くありません。皆さんがよく(\*心を尽くし自分の全てを尽くして)知っている通り、皆さんの神エホバが話した全ての良い約束のうち、果たされなかった言葉は一つもありません。皆さんにとって全てその通りになりました。果たされなかった言葉は一つもありません。) エホバは亡くなった人を復活させたいと心から願っています。どうしてそう言えるのでしょうか。

6 ヨブが語った言葉について考えてみましょう。ヨブは、たとえ死んでも、エホバが自分を生き返らせたいと願っていることをよく理解していました。（ヨブ 14:14, 15 人は死ぬと、もう一度生きられるのでしょうか。私は捕らわれている間(死んでいる間のこと)、解放の時が来るまでずっと待ちます。15 あなたは

呼んでくださり、私はあなたに答えます。あなたはご自分の手で造った人に再び会いたいと願ひ(\*人のことを慕います) エホバは、ご自分に忠実に仕えて亡くなった全ての人について同じ願ひを持っています。そうした人たちを生き返らせ、健康で幸せな毎日を過ごせるようにしてあげたいと思っているのです。では、生きている間にエホバを知るチャンスがなかった大勢の人たちについてはどうでしょうか。エホバは愛情深い方なので、そうした人たちのこと **も復活させたい** と思っています。(使徒 24:15 また、私はこの方たちと同じ希望を持っております。神が正しい人も正しくない人も復活させてくださるという希望です) **ご自分と友になり、地上で永遠に暮らしてほしい** と思っているのです。(ヨハ 3:16 神は、自分の独り子を与えるほどに人類を愛したのです。そのようにして、独り子に信仰を抱く人が皆、滅ぼされないで永遠の命を受けられるようにしました) こうしたことから、エホバが亡くなった人たちを **復活させたい** と願っていることが **分かります**。

7-8. エホバに亡くなった人を復活させる **力** があると言えるのは **どうして** ですか。

7 エホバには **復活させる力** もあるのでしょうか。もちろんです。エホバは「**全能者**」です。(啓 1:8 エホバ(\*)神はこう言います。「私はアルファであり、オメガである(\*ギリ語アルファベットの最初と最後の文字)。今おり、かつており、これから来る者、**全能者**である) それで、**死という敵**でさえ **打ち負かす** ことができます。(コリ一 15:26 そして最後の敵である死が除き去られます) このことを知ると、**慰められ、力になる** のではないのでしょうか。**エマ・アーノルド姉妹** の例を考えてみましょう。**第2次世界大戦中**、**姉妹と家族** は **信仰を試される大変な経験** をしました。**ナチ強制収容所** で **大切な人たちが亡くなった** 時、**姉妹** はこう言って **娘を慰め** ました。「もし死が人類を永久に束縛するとしたら、**死は神よりも強いこと** になってしまうわね」。エホバは **どんなものよりも強い方** です。**全能者** で、**人間に命を与えた方** なのですから、**亡くなった人に命を再び与えて** **生き返らせること** も **必ずできるはず** です。

8 エホバに **復活させる力がある** と言える **もう 1 つの理由** は、**無限の記憶力** を持っているということです。エホバは、**全ての星をそれぞれ名前** で呼んでいます。(イザ 40:26 天を見上げてみなさい。誰がこれらの物を創造したのか。星の軍勢を数え上げて率いている者である。その者は **全ての星を名で呼ぶ**。膨大な活力(\*動的エネルギー)と驚異的な力を持っているので、一つとして欠ける星はない) **亡くなった人たちのこと** も **忘れずに覚えて** います。(ヨブ 14:13 私を墓(ヘブ来語シェオル)に隠してください! あなたの怒りが過ぎ去るまで私を隠し、私のために **期限を定め、時が来たら私を思い出してください**。**ルカ 20:37, 38** **死者が生き返ること** に関しては、**モーセも**、**いばらの木に関する記述の中で明らかにしました**。その際エホバを『**アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神**』と呼んでいます。38 この方は **死んだ人の神** ではなく、**生きている人の神** です。**彼らは皆、神にとっては生きているのです**) **亡くなった人が生きている間に経験** したことや、その人の **記憶** や **遺伝情報** といった **細かなこと** さえ、エホバは **覚えて** いるのです。

9. **亡くなった人を復活させるというエホバの約束** を **あなたが信じているのはどうして** ですか。

9 このように、私たちは **亡くなった人を復活させるというエホバの約束** を **信じる** ことができます。エホバがその **約束を果たしたいと思** っていて、そうするための **力も持** っているからです。信じられる **理由はほかにも** あります。**エホバが亡くなった人をすでに復活させたことがある**、ということです。聖書には、**イエスや幾人かの人** が **エホバの助けで亡くなった人を復活** させたことが **記**

録されています。ではその中から、ヨハネ 11 章に書かれているイエスが行った奇跡について見てみましょう。

## 親友の死

10. イエスがヨルダン川の東側で伝道していた時、どんなことが起きましたか。イエスはどうしましたか。 (ヨハネ 11:1-3)

10 ヨハネ 11:1-3 さて、ラザロという男性が病気だった。マリアとその姉妹マルタの村ベタニヤの人である。2 このマリアは、主イエスに香油を注ぎ、イエスの足を髪の毛で拭いて乾かした人である。その兄弟ラザロが病気だった。3 この姉妹たちは人を遣わしてイエスに次のように伝えた。「主よ、あなたが愛情を抱いている者が病気です」を読む。西暦 32 年の終わりごろ、ベタニヤでの出来事です。この村には、ラザロとその姉妹たち、マリアとマルタが住んでいました。3 人はイエスの親友でした。 (ルカ 10:38-42 さて、一行は進んでいき、イエスはある村に入った。そして、マルタという女性がイエスを客として家に迎えた。39 マルタにはマリアという姉妹がいたが、マリアは主イエスの足元に座って、主が話すの(\*主の教え/d 彼の言葉)をずっと聞いていた。40 一方、マルタはもてなすための種々の用事に気を取られていた。そして、イエスの所に来て、言った。「主よ、マリアが私だけに用事をさせていることを何とも思わないのですか。手伝うよう言ってください」。41 主は答えた。「マルタ、マルタ、あなたは多くのことに気を使って心をかき乱されています。42 でも、必要なのはわずかなもの、というより 1 つだけです。マリアは良いものを選びました。それが彼女から取り上げられることはありません」) ラザロが病気になった時、心配したマリアとマルタはそのことをイエスに伝えます。その時イエスは、ヨルダン川の向こう側にいました。ベタニヤから歩いて 2 日ほどかかる場所です。 (ヨハ 10:40 イエスは再びヨルダン川を渡り、ヨハネが最初にバプテスマを施していた所へ行って、そこにとどまった) 残念なことに、使いがイエスの元に到着する頃にラザロは死んでしまいます。イエスはラザロが死んだことを知った後、そこに 2 日とどまってからベタニヤに向かいました。イエスが到着した頃には、ラザロが死んでもう 4 日たっていました。この時、イエスは友のために素晴らしいことを行おうとしていました。そして、それは神に栄光をもたらすものとなりました。 (ヨハ 11:4 しかしイエスはそれを聞いて、こう言った。「この病気は死で終わるのではなく、神に栄光をもたらし、神の子も栄光を受けます」, 6 しかし、ラザロが病気だと聞いても、同じ所にさらに 2 日とどまっていた, 11 イエスはこれらのことを述べた後、さらにこう言った。「友のラザロは眠っていますが、私は起こしに行きます」, 17 イエスが到着した時、ラザロが墓に入れられて 4 日たっていた)

11. この記述から、友情についてどんな大切なことを学べますか。

11 この記述から、友情について大切なことを学べます。マリアとマルタはイエスに使いを送った時、ベタニヤに来てほしいとは言いませんでした。あなたの大切な友が病気です、とだけ伝えました。 (ヨハ 11:3 この姉妹たちは人を遣わしてイエスに次のように伝えた。「主よ、あなたが愛情を抱いている者が病気です」) ラザロが死んだ時、イエスは自分がいた場所からラザロを復活させることもできましたが、そうはしませんでした。ベタニヤに行って、マリアとマルタのそばにいることにしました。あなたにも、こちらから頼まなくても助けになってくれる友人がきっといるでしょう。そうした人は、あなたにとって「苦難の時」に頼れる友と言えます。 (格 17:17 真の友はどんな時にも愛を示す。苦難の時に頼れる兄弟である) イエスのように、私たちもそんな友になりたいものです。では、聖書の記述に戻って、次にどんなことが起きたか見てみましょう。



12. イエスはマルタにどんなことを約束しますか。それを信じられるのはなぜですか。 (ヨハネ 11:23-26)

12 ヨハネ 11:23-26 イエスは言った。「あなたの兄弟は生き返ります」。24 マルタは言った。「終わりの日の復活の時に彼が生き返ることは知っています」。25 イエスは言った。「私は復活であり、命です。私に信仰を抱く人は死んでも生き返ります。26 そして、生きていて私に信仰を抱く人は皆、決して死ぬことはありません。このことを信じますか」を読む。マルタは、イエスがベタニヤの近くまで来ていることを知ると、すぐにイエスに会いに行きます。そして、「主よ、もしここにいてくださったなら、私の兄弟は死ななかったでしょう」と言います。(←ヨハ 11:21) 確かに、イエスにはラザロを癒やす力がありました。でもイエスはもっと驚くべきことを行おうとしていました。イエスは、「あなたの兄弟は生き返ります」と約束します。さらに、「私は復活であり、命です」と言って、マルタの確信を強めます。イエスは死者を復活させる力を神から与えられていたので、そう言うことができました。実際、これより前にも2人の人を復活させていました。1人は亡くなった直後の少女で、もう1人は亡くなってから少し時間がたった若者でした。(ルカ 7:11-15(ナインという町のやもめの一人息子); 8:49-55(会堂の役員ヤイの娘))でも、死後4日たって、体が腐り始めている人を復活させることなどできるのでしょうか。

「ラザロ、出てきなさい！」



イエスは深く悲しんでいる友を見て、同じようにつらく感じた。(13-14節を参照。)

13. ヨハネ 11 章 32-35 節によると、イエスはマリアやほかの人たちが泣き悲しんでいるのを見て、どんな気持ちになりましたか。(挿絵も参照。)

13 ヨハネ 11:32-35 マリアは、イエスがいる所に着いてイエスを見つけると、その足元にひれ伏して、「主よ、もしここにいてくださったなら、私の兄弟は死ななかったでしょう」と言った。33 イエスは、マリアが泣き、一緒に来たユダヤ人たちも泣いているのを見ると、心の中でうめき、苦悩した。34 そして、「ラザロをどこに横たえたのですか」と言った。人々は、「主よ、一緒に来てください」と言った。35 イエスは涙を流したを読む。ラザロのもう1人の姉妹マリアもイエスに会いに行きます。そして、マルタと同じように、「主よ、もしここにいてくださったなら、私の兄弟は死ななかったでしょう」と言います。イエスはマリアや周りの人たちが泣き悲しんでいるのを見て、胸が締め付けられるように感じ、涙を流します。イエスは、愛する人を亡くすことがどれほどつらいことか、よく理解しています。だからこそ、悲しみの原因となるものをなくしたいと強く願っています。

14. マリアが悲しんでいるのを見た時のイエスの様子から、エホバについてどんなことが分かりますか。

14 **マリアが悲**しんでいるのを見た時の**イエスの様子**から、**エホバが温かい思いやりのある神**だということが分かります。なぜそう言えますか。前の記事で学んだ通り、**イエスは考え方や感じ方がエホバとそっくり**です。（ヨハ 12:45 私を見る人は、私を遣わした方をも見ます）それで、友が悲しんでいる様子を見た時に**イエスが同じようにつらく感じ、涙を流した**という記述を読む時、**エホバも私たちの悲しみの涙を見て、同じように辛く感じてくださる**ということが分かります。（詩 56:8 私の放浪の歩みをあなたはよく知っています。私の涙をあなたの革袋に集めてください。あなたの書に記されている私の涙を）このことを知ると、**優しいエホバにもっと近づきたい**と思うのではないのでしょうか



イエスは**亡くなった人を復活させる力がある**ことを示した。（15-16 節を参照。）

15. ヨハネ 11 章 41-44 節によると、ラザロの墓でどんなことが起きましたか。（挿絵も参照。）

15 ヨハネ 11:41-44 石がどけられると、イエスは天を見上げて、こう言った。「父よ、私の願いを聞いてくださり、感謝いたします。42 いつも聞いてくださることは知っていますが、周りに立つ人々のために言っています。あなたが私を遣わされたことをこの人々が信じるためです」。43 イエスはそう言い終えると、大声で叫んだ。「ラザロ、出てきなさい！」44 すると、死んでいたラザロが、手足に布を巻かれたまま出てきた。顔にも布が巻かれていた。イエスは言った。「ほどいて、歩けるようにしてあげなさい」を読む。イエスはラザロの墓の所にやって来ると、**入り口の石をどけるように**と言います。でもマルタは、**もう臭くなっているはずだと**、言います。それに対してイエスはこう言います。「**信じるなら神の輝かしい力を見る**、とあなたに言いませんでしたか」。（←ヨハ 11:39, 40）そして**天を見上げて、みんなの前で祈りを捧げ**ます。**全ての栄光がエホバにもたらされることを願っていた**からです。そして、「**ラザロ、出てきなさい！**」と言います。すると、**多くの人があり得ない**とと思っていたことが起きます。何と**ラザロが墓の中から出**てきたのです。（ヨハネ 11:17 の注釈 イエスが到着した時、ラザロが墓に入れられて4日たったのを参照。）

16. ヨハネ 11 章の記述を読むと、復活の約束に対する信仰が強まると言えるのはどうしてですか。

16 ヨハネ 11 章の記述を読むと、復活の約束に対する信仰が強まります。イエスはマルタに、「**あなたの兄弟は生き返ります**」と約束しました。（←ヨハ 11:23）**イエスもエホバと同じように、亡くなった人を復活させたい**とっていて、**そうするための力を持**っています。**イエスが涙を流したことから、死やそれによって生じる悲しみをなくしたいと心から願**っていることが分かります。そして、**ラザロが墓から出**てきたことから、イエスに**亡くなった人を復活させる力**があること

も分かります。さらに、イエスはマルタにこう言いました。「**信じるなら神の輝かしい力を見る**，とあなたに**言いませんでしたか**」。(←[ヨハ 11:40](#)) 確かに、私たちには**復活の約束を信じる****十分の理由**があります。では、どうすれば**復活の希望**を**自分にとってもっと現実のもの**とすることができるでしょうか。

## 復活の希望をもっと現実的なものとするには

17. 復活についての記録を読む時には、どんな点に注目するとよいですか。

17 **復活の記録を読んでじっくり考える。** 聖書には、地上に復活した人たちの記録が 8 つ収められています。\*「[ものみの塔](#) 2015 年 8 月 1 日号 4 ページの「[聖書に記録されている 8 つの復活](#)」という囲みを参照。**それぞれの記述をじっくり調べてみるのはどうでしょうか。** **実在**したこれらの人たち**一人一人**を**イメージしながら読んでみましょう。** **エホバの願いや力**についてどんなことが分かるかも考えてください。そして、**最も重要な意味を持つイエスの復活**についても考えてみましょう。**何百人もの人が復活したイエスを目撃**しました。この**イエスの復活**は、**将来の復活が必ず起きることの強力な証拠**となっています。( [コリ 15:3-6](#) 私が皆さんに伝えた最も大切な点の中に、私自身も学んだ事柄があります。それは、聖書にある通りキリストが私たちの罪のために死んでくださり、4 そして葬られ、聖書にある通り 3 日目に生き返らされ、5 ケファ(ペテロとも呼ばれる)の前に現れ、それから 12 人の前に現れたことです。6 その後、キリストは一度に 500 人以上の兄弟の前に現れました。その中には死の眠りに就いた人がいるものの、ほとんどは今も生きています。 [20-22](#) しかし、キリストは生き返らされ、死の眠りに就いた人たちの中で最初に復活した方(d\*人たちの初物)となりました。 21 死が 1 人の人を通して来たので、死者の復活も 1 人の人を通して来ます。 22 アダムのゆえに全ての人が死んでいくように、キリストのゆえに全ての人が生かされるのです)

18. 復活の希望についての歌をどのように活用できますか。(脚注も参照。)

18 **復活についての「崇拝の歌」を活用する。**\*「喜びにあふれてエホバに歌う」には、次のような歌があります。「[新しい世界を見つめて](#)」(139 番)，「[報いを見つめて](#)」(144 番)，「[神は呼んでくださる](#)」(151 番)。オリジナルソングには、次のような歌もあります。「[Just Around the Corner — もうすぐそこに一](#)」，「[希望はぼくらを](#)」，「[心の目で見れば](#)」。( [エフエ 5:19](#) 詩や神への賛美の歌や崇拝の歌によって励まし合い(if\*自分を励まし)，心から(\*心の中で)音楽に合わせてエホバ(\*)に向かって歌いましょう) そうするなら、**復活の希望**をもっと**現実的なもの**とすることができます。**家族の崇拝**で、こうした**歌を聞いたり練習したり**しましょう。**歌詞の意味を話し合う**こともできます。**歌詞を覚え、情景を思い描く**ようにしてください。そうするなら、**命に関わる問題**にぶつかったり**大切な人を亡くしたりする時**にも、エホバが**聖なる力**によってそうした歌を**思い出**させてくれます。そして、**慰めや力を得る**ことができるでしょう。

19. 新しい世界についてどんなことをイメージするとよいですか。(「[どんなことを聞いてみたいですか](#)」の囲みも参照。)

19 **想像力を働かせる。** エホバは**私たちに想像力を与**えて、**楽園での様子をイメージ**できるようにしてくださっています。**ある姉妹**はこう言います。「私は**時間を取**って**新しい世界にいる自分**を**イメージ**するようにしています。そうしていると、**楽園で咲いているバラの香り**もしてきます」

。聖書に出てくる忠実な人たちと会った時の様子もイメージしてみましょう。あなたは誰に会いたいですか。どんなことを聞いてみたいと思いますか。亡くなった愛する人と再会する時のことも考えてみてください。最初にどんな言葉を掛けますか。その人を抱き締める時、どんな気持ちになるのでしょうか。喜びのあまり涙を流しているのでしょうか。

## どんなことを聞いてみたいですか

新しい世界で復活してくる人たちにこんな質問ができるかもしれません。

**ノアの妻:** 名前は何ですか。邪悪な人たちが大勢いる中で子供を守るために、夫婦でどんなことをしたんですか。(創 6:5) そのため、エホバは、地上の人々がひどく邪悪で、考え方全てが常に悪いのを見た、13 神はノアに言った。「私は全ての人を滅ぼすことにした。彼らのせいで地上に暴力があふれているからだ。私は彼らを滅ぼして地上を荒廃させる」

**イサク:** まきを背負って山に登っていた時、どんな心境だったんですか。(創 22:6-8) アブラハムは全焼の捧げ物に用いるまきを息子イサクに背負わせ、自分は火種と短刀を手にとった。そして2人は一緒に歩いていった。7 やがてイサクが父アブラハムに、「お父さん」と言った。アブラハムが「どうした、イサク」と答え、イサクは言った。「火種とまきはありますが、全焼の捧げ物にする羊はどこですか」。8 アブラハムは言った。「神が捧げ物にする羊を与えてくださるだろう」。2人は引き続き一緒に歩いた

**ヨブ:** 試練に遭っていた時に天で起きていたことを知って、どう思いましたか。(ヨブ 1:6-12) さて、真の神の子たち(へ語慣用句：神の天使たちを指す)が来てエホバの前に立つ日となった。サタンもそこに来た。7 エホバはサタンに、「どこから来たのか」と尋ねた。サタンはエホバに答えた。「地上を巡り、歩き回ってきました」。8 エホバはサタンに言った。「私に仕えるヨブに注目したか。地上に彼のような人はほかにいない。神に忠誠を尽くす(\*非難されるところがない)正直な人で、神を畏れ、悪から離れている」。9 サタンはエホバに答えた。「ヨブは本当に純粋な気持ちで神を畏れているのでしょうか。10 彼も家族も全ての持ち物も、あなたが柵で囲んで守ったのではありませんか。あなたの祝福によって彼の仕事はうまく運び、家畜は非常に多くなりました。11 試しに、あなたの手を出して、彼の持つもの全てを破壊してください。彼はきっと面と向かってあなたを侮辱します」。12 エホバはサタンに言った。「いいだろう、彼の持つもの全てをあなたの手に委ねよう。ただし、彼自身に手を出してはならない！」そこで、サタンはエホバの前から出ていった。2:1-7 その後、真の神の子たち(神の天使たち)が来てエホバの前に立つ日となった。サタンも来て、エホバの前に立った。2 エホバはサタンに、「どこから来たのか」と尋ねた。サタンはエホバに答えた。「地上を巡り、歩き回ってきました」。3 エホバはサタンに言った。「私に仕えるヨブに注目したか。地上に彼のような人はほかにいない。神に忠誠を尽くす(\*非難されるところがない)正直な人で、神を畏れ、悪から離れている。今でも私に忠誠を尽くしている。あなたが私をけしかけ、不当にも彼を破滅させ(d\*のみ込ませ)ようとしているのに」。4 サタンはエホバに答えた。「誰でも自分の身が一番(d\*皮膚のためには皮膚)です。人は自分の命を守るために、自分が持つもの全てを差し出します。5 試しに、あなたの手を出して、彼の体に傷を負わせて(d\*骨と肉にまで触れて)ください。彼はきっと面と向かってあなたを侮辱します」。6 エホバはサタンに言った。「いいだろう、あなたの手に委ねよう。ただし、命を奪ってはならない！」7 そこで、サタンはエホバの前から出ていき、ヨブの体に、頭のとっぺんから足の裏まで、痛みの伴う腫れ物(\*ひどい潰瘍)を生じさせた)



バプテスマを施す人ヨハネ: エホバの声ってどんな感じでしたか。(マタ 3:13-17 その時、イエスがガリラヤからヨルダン川に来た。ヨハネからバプテスマを受けるためである。14 しかし、ヨハネはとどめようとして言った。「私こそあなたからバプテスマを受ける必要があるのに、あなたが私の所に来られるのですか」。15 イエスは答えた。「今回はそうさせてください。このようにして、私たちは正しいことを全て行うのです」。ヨハネはそれ以上とどめなかった。16 イエスはバプテスマを受けた後、すぐに水から上がった。何と、天が開き、ヨハネは、神の聖なる力がハトのように下ってイエスの上に来るのを見た。17 さらに天から声がした。「これは私の愛する子、私はこの子のことを喜んでいる」)

イエスの隣で杭に掛けられた人: イエスが亡くなる直前の様子について、何か話してもらえますか。(ルカ 23:39-43 杭に掛けられた犯罪者の1人がイエスに暴言を吐き始め、「キリストだろ。自分とわれわれを救ってみろ」と言った。40 それに対してもう1人が、彼を叱った。「神を少しも畏れないのか。同じ処罰を受けているのに。41 われわれの場合は当然だ。自分がしたことの報いを受けているのだから。しかしこの人は何も悪いことはしていない」。42 さらに言った。「イエス、王国に入る時に私を思い出してください」。43 イエスは言った。「今日あなたに言います。あなたは私と共にパラダイスにいることになります」)

## あなたなら次の人たちにどんなことを聞きたいですか。

アベル / アブラハム / エフタの娘 / ダビデ / ヨナ

20. あなたはどんなことをしたいと思いますか。

20 亡くなった人を復活させるとエホバが約束してくれていることに、本当に感謝できます。エホバはその約束を果たしたいと思っていて、そうするための力を持っているので、必ずその通りになると確信できます。では、この約束への信仰をこれからも強めていきましょう。そうするなら、優しいエホバともっと親しくなることができます。エホバは私たち一人一人にこう約束しています。「あなたの大切な人は生き返ります」。

どのように答えますか

### 1. 復活に関するエホバの約束を信じられるのはどうしてですか。

- S05-06 エホバが亡くなった人を復活させたいと心から願っていること。それはヨブは、たとえ死んでも、エホバが自分を生き返らせたいと願っていることをよく理解(ヨブ 13:14-15)から分かる。
- S07-08 エホバには復活させる力もあること。もし死が人類を永久に束縛するとしたら、死は神よりも強いことになってしまうが、エホバはどんなものよりも強い方、全能者、人間に命を与えた方なので、亡くなった人に命を再び与えて生き返らせることも必ずおできになる。エホバに復活させる力があると言えるもう1つの理由は、無限の記憶力を持っていること。全ての星をそれぞれ名前と呼ばれるようにエホバは、亡くなった人が生きている間に経験したことや、その人の記憶や遺伝情報なども正確に覚えている。
- S09 亡くなった人を復活させるというエホバの約束を信じられるさらに他の理由は、エホバが亡くなった人をすでに復活させたことがあること

### 2. イエスがラザロを復活させた時の記述から、どんなことを学べますか。

・S11 ラザロが死んだ時、イエスは自分がいた場所からラザロを復活させることもできましたが、そうはしませんでした。ベタニヤに行って、マリアとマルタのそばにすることにしました。イエスのように、私達ちも苦難の時の頼れる友になりたい。

・S12 イエスは死者を復活させる力を神から与えられていたこと

・S13 イエスはマリアや周りの人たちが泣き悲しんでいるのを見て、胸が締め付けられるように感じ、涙を流された。イエスは、愛する人を亡くすことがどれほどつらいことか、よく理解していたので、悲しみの原因となるものをなくしたいと強く願っておられる。

・S14 マリアが悲しんでいるのを見た時のイエスの様子から、エホバが温かい思いやりのある神だということが分かる。

・S15 イエスはラザロの復活の時に、天を見上げて、みんなの前で祈りを捧げ、全ての栄光がエホバにもたらされることを願っていたことを示された。

・S16 イエスはマルタに、「あなたの兄弟は生き返ります」と約束され、イエスもエホバと同じように、亡くなった人を復活させたいと思っていて、そうするための力を持っておられることが分かる。またマルタに「信じるなら神の輝かしい力を見る、とあなたに言いませんでしたか」と言われた。確かに、私達には復活の約束を信じる十分の理由があり、信仰が強まった。

### 3. 復活の希望をもっと現実的なものとするために、どんなことができますか。

・S17 復活の記録を読んでじっくり考える。聖書には、地上に復活した人たちの記録が8つ収められている。実在したこれらの人たち一人一人をイメージしながら読んで、エホバの願いや力についてどんなことが分かるかも考える。そして、最も重要な意味を持つイエスの復活についても考えてみる。何百人もの人が復活したイエスを目撃したイエスの復活は、将来の復活が必ず起きることの強力な証拠となっている。

・S18 復活についての「崇拜の歌」を活用する。家族の崇拜で、こうした歌を聞いたり練習したり、歌詞の意味を話し合ったり、歌詞を覚えたり、情景を思い描くようにする。そうするなら、命に関わる問題にぶつかったり大切な人を亡くしたりする時にも、エホバが聖なる力によってそうした歌を思い出して、慰めや力を得られる。

・S19 想像力を働かせる。時間を取って新しい世界にいる自分をイメージするようにする。聖書に出てくる忠実な人たちと会った時や、亡くなった愛する人と再会する時のことも考えてみる。最初にどんな言葉を掛けたり、その人を抱き締める時にどんな気持ちになるかを考える。

#### 147 番の歌 約束された永遠の命

△ 愛する人を亡くすという経験をしたことがありますか。もしあるなら、復活の約束はあなたにとって大きな慰めとなっていることでしょうか。では、この約束を信じている理由をどのように説明できるでしょうか。復活の希望をもっと現実的なものとするために、どんなことができますでしょうか。この記事を読むと、復活の希望が必ず実現するという信仰が強まるでしょう。

△ これは、2016年11月のマンスリープログラムで紹介された「[Just Around the Corner — もうすぐそこに —](#)」のミュージックビデオです。

△ 「ものみの塔」2015年8月1日号4ページの「[聖書に記録されている8つの復活](#)」という囲みを参照。